

Oakbridge-CX 利用申込書(新規) 記入要領

利用資格等	利用目的及び利用資格が「東京大学情報基盤センタースーパーコンピューターシステム利用規程」第2条(目的)及び第3条(利用資格者)に該当する方です。 https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/guide/files/riyokutei.pdf 民間企業等に所属する者の利用については、グループ内の利用者の所属機関(学術機関に限る)との「共同研究契約書の写し」、もしくは「請負契約書の写し」と「適切に監督を行うことを記した誓約書」の提出が必要です。 なお、外国人及び海外在住者の利用申込については、「外国人及び海外在住者のスパコン利用について」を確認してください。 https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/guide/application/non-resident.php
申込書の提出及び問合せ先	〒113-8658 東京都文京区弥生2-11-16 東京大学 情報システム部 情報戦略課 研究支援チーム 電子メール uketsuke@cc.u-tokyo.ac.jp 【注: Word ファイルの添付不可】 URL https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/
利用申込	申込みは調査研究題目(以下「プロジェクト」という。)毎に行ってください。
利用登録のお知らせ	利用が認められた場合は、受付後1週間程度で代表者及び各利用者あてに「利用登録のお知らせ」を送付いたします。申込後2週間以上経っても「利用登録のお知らせ」が送付されない場合や、「利用登録のお知らせ」の記載内容に誤りがあった場合は、上記問い合わせ先までご連絡ください。
利用申込書の提出期限	2019年度の新規利用申込書の最終提出期限は、 2020年2月14日(金) 必着です。

「利用申込書(新規)」について

黒色ペンを用いて、**太枠内**に正確に記入してください。

個人情報の取扱い	「個人情報の取扱いについて」を参照してください。 https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/guide/files/kojin_joho.pdf
申込年月日	申込年月日を記入してください。
プロジェクト	スーパーコンピューターを利用して行うプロジェクトの名称と、プロジェクトの内容について簡潔に記入してください。
代表者	代表者は、センターの利用資格があり、グループの利用に責任を持てる教授、准教授等です。確認のうえ記入し、捺印してください。
連絡責任者	1) グループコース利用者管理及び技術的などとりまとめができ、センターからの問い合わせに対応が出来る方を記入し、捺印してください。 2) 代表者が連絡責任者を兼ねる場合は所属欄に「代表者と同じ」と記入してください。
支払責任者	1) 支払責任者になれる方の氏名(フリガナを付して)を記入し、あわせて連絡先(所属、住所等)を(支払責任者が)記入し、捺印してください。 2) 支払方法について、東京大学内の場合は「科研費等」、「その他」から選択し、☐にチェックしてください。「科研費等」を選択した場合は、裏面の「文部科学省科学研究費補助金での支払を予定している場合」欄にも記入してください。東京大学外の場合、支払方法は「指定銀行口座への振込」のみです。 3) 請求書宛名を「所属、職名、氏名」、「所属、職名」、「所属」から選択してください。東京大学内の場合は、「所属、職名」に固定となります。

請求書等送先	以下に該当する場合についてのみ、氏名（フリガナを付して）、職名、所属、住所等を（当該担当者が）記入してください。こちらは主に、「事務（部）長、会計（経理）課長、会計（経理）係長」等の事務の方が該当します。なお、請求書等送付先は「支払責任者」と同一機関の方としてください。 担当者の捺印は必要ありませんが、担当者に請求内容や請求金額をあらかじめお伝えください。 1) 東京大学内の場合は、こちらの請求書等送付先への請求となりますので、所属部局の会計担当者の情報を確認の上、ご記入ください。 2) 東京大学外で、請求書を上の「支払責任者」以外宛へ送付することを希望する場合。もしくは複数のプロジェクトを合算した請求書の発行を希望される場合（その場合は、通信欄にその旨を明記してください）。
利用期間	利用期間は月単位です（年度を越える利用申込はできません）。利用期間中の利用中止については、受付までお問い合わせください。なお、 設備保守点検のためにサービスを休止することがありますので、あらかじめご了承ください。 関連情報は Web ページ及びスーパーコンピューティングニュース等でお知らせします。
利用負担金請求月	利用負担金は原則として、利用開始月が4月から5月までは7月、6月から8月までは10月、9月から11月までは1月、12月から3月までは3月のそれぞれ初旬に一括請求となります（利用開始月を遡っての請求はできません）。請求月の支払に不都合のある場合は、センターに相談の上、請求を希望する月を記入してください。請求書の発行後に、申込ノード数等の変更を行った場合には、別途請求させていただきます。 年度内に利用負担金額が減額となる変更はできません。
申込ノード数	申込ノード数を1ノード単位で記入してください。また、「ノード固定添付書類」を提出してください。
ディスク容量	基本ディスク容量は1ノード当たり4TBです。基本ディスク容量を超えて利用する場合（増量）は、追加ディスク容量と合計容量を1TB単位で記入し、利用負担金額を記入してください。利用負担金額の詳細は別表6を参照してください。 年度途中で増量はできますが、減量の申込はできません。 別表6（ https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/guide/files/hyou6.pdf ）
利用負担金額	利用負担金額は、『スーパーコンピューターシステム利用規程』の別表6を参照してください。 https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/guide/files/hyou6.pdf
科学研究費補助金による利用	科学研究費補助金での支払いを予定している場合には、研究種目と課題番号を記入してください。（東京大学内の場合で、科学研究費補助金にて利用負担金の支払いを行う時は、通常発行している利用通知書と併せて請求書を発行いたします。）
グループ管理者	グループに登録できる利用者数には制限はありませんが、割り当てられたトークンをグループに登録された利用者で共有することになります。そのため、利用申込時に設定していただくグループ管理者には、グループ内の利用者ごとに割り当てるトークン量などを変更できる仕組みを導入しています。グループ管理者を設定する場合は、Oakbridge-CX 用申込書（グループコース利用者）に記入した利用者の中から指定してください。
利用登録者数	利用登録者数を記入してください。
スーパーコンピューティングニュース冊数	グループ全体で必要とするスーパーコンピューティングニュースの冊数を記入してください。（研究室等なるべく共用してください。）なお、スーパーコンピューティングニュースは Web ページ（ https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supports/news/news.php ）からも閲覧できます。印刷物削減にご協力ください。

【注】

研究成果の報告	本センター利用による研究成果については、論文リストの形式で報告願います。報告については、Web ページ(https://regist.cc.u-tokyo.ac.jp/ar/)から行うことができます。なお、別刷がありましたら、一部送付してください。報告いただいた論文リスト等は、センター広報誌及び Web ページ(https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/)に掲載いたします。また、「東京大学情報基盤センタースーパーコンピューターシステム利用規程」第12条第2項に定めるとおり、論文等には本センターを利用した旨を明記してください。
利用者番号とパスワードの管理について	本センターでは、システムのセキュリティに関して最大限の注意を払っておりますが、代表者の皆様におかれましても利用者番号及びパスワードの管理について十分注意されるよう各利用者に周知をお願い致します。

「利用申込書（グループコース利用者）」について

グループコース利用者登録の様式です。

「Oakbridge-CX 利用申込書（新規）」に添えて提出してください。

利用者	1) 職名：学生の場合は、「学部 年」,「修士」,「博士」の各課程を記入してください。 2) 氏名(フリガナを付して)を記入してください。 (氏名に旧漢字等が含まれる場合は、同類の漢字または略字で登録することがありますので、予めご了承ください) 3) 所 属：大学の場合は研究科(学部)名・専攻(学科)名まで記入してください。 4) 研究分野コード：「研究分野別コード表」を参照して記入してください。 https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/guide/files/research_code.pdf 5) 電話番号,メールアドレス：必ず記入してください。 6) 所属先住所：こちらに記入いただいた住所あてに「利用登録のお知らせ」を送送いたしますので、学生の方等については研究室名等まで記入してください。未記入の場合は代表者あてのみ通知いたします。 7) 若手・女性：若手(平成31年4月1日時点において、40歳以下、学生を含む),または女性(年齢不問)に該当する場合はチェックしてください。利用者情報の集計のため、ご協力をお願いいたします。 8) 利用者番号：記入しないでください。 民間企業等に所属する者については、グループ内の利用者の所属機関(学術機関に限る)との「共同研究契約書の写し」,もしくは「請負契約書の写し」と「適切に監督を行うことを記した誓約書」を提出してください。書式は自由です。 なお,外国人及び海外在住者の利用申込については,「外国人及び海外在住者のスパコン利用について」を確認してください。 https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/guide/application/non-resident.php
-----	---

利用申込書様式(グループコース利用者)では、一枚で利用者10名まで申込できます。用紙が不足する場合は、PDF ファイルまたは Word ファイルをコピーしてご利用ください。